

トライボロジー会議 2007春 シンポジウム案 「滑り軸受に関する国際標準化について」

日時 2007年5月30日 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター

(注 滑り軸受 JIS表記、すべり軸受 トライボロジー学会基準表記)

1. 染谷常雄先生
「滑り軸受の国際標準化活動について」(基調講演) 9:20-9:50
(Ⅰ)国際標準化の重要性、(Ⅱ)TC123(滑り軸受 TC)の構造、活動内容、(Ⅲ)国内及び国際規格活動の紹介
 2. 笠原又一氏(オイレス工業常勤監査役、日本滑り軸受協議会幹事) 9:50-10:10
「日本滑り軸受標準化協議会について」
 3. 三原雄司(武蔵工業大学、) 10:10-10:30
「アジア太平洋研修会(国際標準化上級研修コース(滑り軸受分野)の目的とその成果」
 4. 田中 正氏(大同メタル工業) 10:45-11:05
「滑り軸受メーカーから見た滑り軸受の標準化について」
 5. 熊田 喜生氏(大豊工業)(15) 11:05-11:25
「滑り軸受に関する規格と企業の関わりについて」(確認中)
 6. 菊池 隆司氏(トヨタ自動車) 11:25-11:45
「自動車メーカーから見た滑り軸受標準化について」
 7. 服部仁志氏(東芝) 11:45-12:05
「総合電機メーカーから見たすべり軸受の標準化について」
 8. 岡本 裕氏(大同メタル工業) 13:00-13:20
「滑り軸受の国際標準化に関する日本からの提案」
(規格改定において、日本が提案した国際規格の改定概要について(SC2, SC3, SC5))
 9. 花橋 実氏(大同メタル工業) 13:20-13:35
「ISO/TC123/SC 2(材料及び潤滑剤、その性能、試験方法及び条件)の規格概要及び今後の活動について
 10. 林 洋一郎氏(オイレス工業) 13:35-13:50
「ISO/TC123/SC3(寸法、許容公差及び構造詳細)の規格概要及び今後の活動について
 11. 洪 秀明(大豊工業) 13:50-14:05
「ISO/TC123/SC5(品質分析及び保障)の規格概要及び今後の活動について
 12. 山田 晃(大豊工業) 14:05-14:20
「ISO/TC123/SC6(用語及び一般事項)の規格概要及び今後の活動について
- (合同討議、ディスカッション) 14:40~15:30
「滑り軸受の標準化の将来展望」 司会 山本隆司先生(東京農工大)
(染谷先生、笠原氏、田中氏、熊田氏、菊池氏、服部氏、岡本氏、林氏、洪氏、その他標準化協議会会員数名)

以上